

『鍼灸治療穴ガイド』 Free 版 説明書

使用するパソコン・システムについて

Windows 7, 8.1, 10 など。それ以前のバージョンでも動作上は問題ありません。
モニターは、縦 900×横 1000 ドット以上推奨(人体経穴マップのサイズがこの程度あるため)。

提供ファイル

¥KETU_GUIDE2¥ KETU_GUIDE2.EXE … プログラム実行ファイル KETU_GUIDE2.INI … 設定ファイル encode001.dll … Sjis-Utf8 変換 DLL ARGMCI32.DLL… システム用各種 DLL ARGRUN.DLL	サブフォルダー ¥DOC¥ … 説明書と参考資料 説明書.PDF … 本説明書 ketu_list_kigo.pdf … 記号順経穴リスト ketu_list_yomi.pdf … 経穴読み順経穴リスト key_list.pdf … 経脈と WHO 記号 ¥HTMSCRIPT¥ … HTML ファイル作成用データ LIST_HEAD.txt MAP_HEAD.TXT MAP_LEGENDu.TXT ¥IMG¥ … 描画用画像 BL.jpg BL0.jpg ～中略～ TE.jpg ¥REFERHTM¥ … RF002004.HTM RF002005.HTM ～中略～ RF260273.HTM ¥SOURCE¥ 全身図 XYU.DBF … 参考書籍.DBF … 症例要穴.DBF … 経名 SJ-UTF.DBF …
---	---

パソコンへのセットアップ

¥KETU_GUIDE2¥ フォルダ全体をそのままパソコンの任意ドライブ内に転送してください。
例えば、C: ¥KETU_GUIDE2¥、D: ¥ABC¥KETU_GUIDE2¥ のように。

まずは表示確認を・・・

KETU_GUIDE2.EXE を起動してください。



図-1

症例選択



図-2

「頭痛」 → 「治療穴一覧表」

WEB ブラウザ上に治療穴ガイドが表示されます。

経脈	「頭痛」 治療穴ガイド			
	(現)		(中)気血両虚による頭痛	(中)痰濁による頭痛
	筋収縮性頭痛	片頭痛		
肺経 (LU)				
大腸 (LI)				合谷
胃経 (ST)				豊隆 頭維 足三里
脾経 (SP)			三陰交 血海	
心経 (HT)				
小腸 (SI)				
膀胱 (BL)	天柱	天柱	心俞 脾俞	
腎経 (KI)				
心包 (PC)				
三焦 (TE)		和髎		
胆経 (GB)	風池 肩井 懸顳 完骨	完骨 陽白 額厭		陽陵泉
肝経 (LR)				
督脈 (GV)			百会 上星	百会
任脈 (CV)				中脘
人体図マップ	[01]	[02]	[03]	[04]

ツボ単 p.282
コメント2行目

図-3

ここで、人体図マップ [04] クリック。

「頭痛」 治療穴ガイド04：(中)痰濁による頭痛： 人体マップ

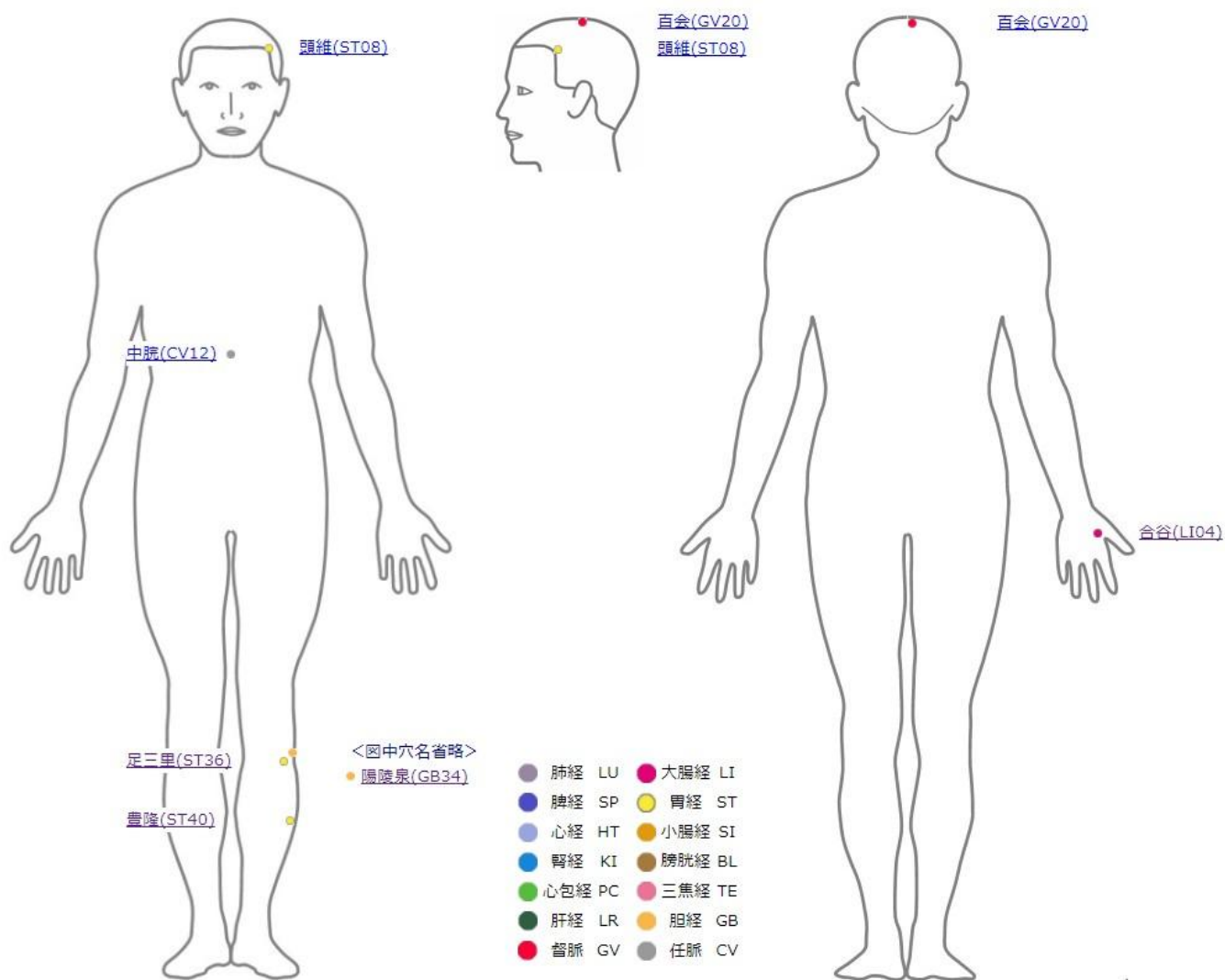


図-4

ここで、さらに「合谷(LI04)」をクリック。

三間(LI03)～合谷(LI04)		
書名	経脈図	取穴図
ツボ単	p.10	p.15
備考		

図-5

登録されている参考書籍のページ情報が表示されます。
(書籍のページ画像も登録できるよう準備中です。)

データ登録について

『鍼灸治療穴ガイド』Free 版プログラム(システム)をご利用になるには、次の 2 つのデータ登録が必要です。

①症例治療穴データ

②参考書籍のページ番号データ

当プログラムでは基本的に、これらのデータをユーザ自身の手で登録して戴きます。

初期状態では、①症例治療穴データサンプルとして、書籍「ツボ単」(株式会社エヌ・ティー・エス発行)の2症例(「頭痛」と「後頭部・肩の痛み」)のみ登録しています。

また、②参考書籍のページ番号データは、上記「ツボ単」の経脈図・経穴図のページ番号を一通り登録しています。

従って、「ツボ単」をお持ちで、それをご利用になるユーザの方は、ご自身で①症例治療穴データだけ追加登録して戴く必要があります。

また、他の書籍をご利用になるユーザの方は、①症例治療穴データと②参考書籍のページ番号データの両方を登録して戴く必要があります。

これは、書籍の著作権に対する対応ですが、治療家の方は一般に様々な講習会テキスト類をお持ちになっているので、ご自分の流儀に情報を整理して登録してください。

「症例治療穴データ」の登録方法

ユーザがお持ちの書籍や資料からデータを読み取って CSV ファイルを作成し、その CSV ファイルから当システムにデータ登録してください。

CSV ファイルの作成

登録事例

症例別・使用経穴例一覧《1》

(現)・・・現代医学的な考え方に基づく処方例

(中)・・・中医学的な考え方に基づく処方例

●(現)

頭痛

筋収縮性頭痛:天柱(p.111)、風池(p.201)、
肩井(p.202)、懸顙(p.194)、完骨(p.197)

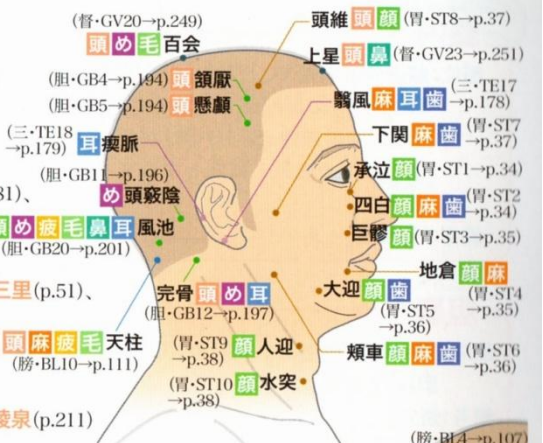
片頭痛:天柱(p.111)、完骨(p.197)、和膠(p.181)、
陽白(p.197)、額厭(p.194)

(中)気血両虚による頭痛

百会(p.249)、心俞(p.114)、脾俞(p.117)、足三里(p.51)、
三陰交(p.62)、血海(p.63)、上星(p.251)

(中)痰濁による頭痛

中脘(p.266)、豐隆(p.52)、合谷(p.15)、
百会(p.249)、頭維(p.37)、足三里(p.51)、陽陵泉(p.211)



(ツボ単 p.282)より 図-6

上図左側に「頭痛」に対する治療穴です(右側頭部の図はここでは無関係です)。
この例の場合、右側欄内に示すような CSV 形式(*1)のテキストデータを作成して戴きます。

テキストデータは、MS-EXCEL で作成すると分かりやすいので、次に EXCEL 画面で説明します。

*1: 各項目の文字列を「,」で区切った 1 行単位のテキストデータ

1,頭痛
2,(現)
3,筋収縮性頭痛
4,BL10
4,GB20
4,GB21
4,GB05
4,GB12
3,片頭痛
4,BL10
4,GB12
4,TE22
4,GB14
4,GB04
2,(中)気血両虚による頭痛
4,GV20
4,BL15
4,BL20
4,SP06
4,SP10
4,GV23
2,(中)痰濁による頭痛
4,CV12
4,ST40
4,LI04
4,GV20
4,ST08
4,ST36
4,GB34
5,ツボ単 p.282
5,コメント 2 行目

前ページ右側と同一内容の EXCEL シート

	A	B
1	1	頭痛
2	2	(現)
3	3	筋収縮性頭痛
4	4	BL10
5	4	GB20
6	4	GB21
7	4	GB05
8	4	GB12
9	3	片頭痛
10	4	BL10
11	4	GB12
12	4	TE22
13	4	GB14
14	4	GB04
15	2	(中)気血両虚による頭痛
16	4	GV20
17	4	BL15
18	4	BL20
19	4	SP06
20	4	SP10
21	4	GV23
22	2	(中)痰濁による頭痛
23	4	CV12
24	4	ST40
25	4	LI04
26	4	GV20
27	4	ST08
28	4	ST36
29	4	GB34
30	5	ツボ単 p.282
31	5	コメント2行目→

図-7

WEB ブラウザでの表示様式

経脈	「頭痛」 治療穴ガイド			
	(現)		(中)気血両虚による頭痛	(中)痰濁による頭痛
	筋収縮性頭痛	片頭痛		
肺経 (LU)				
大腸 (LI)				合谷
胃経 (ST)				豊隆 頭維 足三里
脾経 (SP)			三陰交 血海	
心経 (HT)				
小腸 (SI)				
膀胱 (BL)	天柱	天柱	心俞 脾俞	
腎経 (KI)				
心包 (PC)				
三焦 (TE)		和謬		
胆経 (GB)	風池 肩井 懸顙 完骨	完骨 陽白 額厭		陽陵泉
肝経 (LR)				
督脈 (GV)			百会 上星	百会
任脈 (CV)				中脘
人体図マップ	[01]	[02]	[03]	[04]

ツボ単 p.282

コメント2行目

図-8

左側のデータにより、右側のように表示されることになります。

カラム A の数字は、カラム B の表記内容の種類や表示位置を示しています。

本表の左右を照合して、対応のルールを判断してください。数字「5」はなくてもよい任意コメントです。

経穴名は、カラム B に記号で表記します。

経穴名と記号との対応は、次の文書を参照してください。

¥DOC¥

ketu_list_kigo.pdf

ketu_list_yomi.pdf

EXCEL のデータは、その他の形式(CSV ファイル)の任意ファイル名で、任意のフォルダーに一時保存してください。

CSV ファイルの登録

[症例登録] (図-1) [参照] → 目的のファイル選択 → [開く]



図-9

[登録]

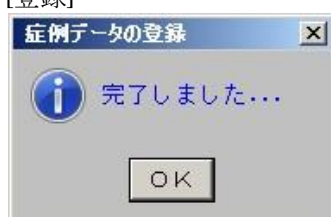


図-10

(登録データは、¥SOURCE¥症例要穴.DBF に保存されます。)

全データ消去

[前データ消去]を実行すると、その時点の症例要穴.DBF→症例要穴.BAKとして保存され、症例要穴.DBF内の保存データがクリアされます。

登録作業を最初からやり直す際に実行してください。

「参考書籍のページ番号データ」の登録方法

[書籍登録](図-1)

経脈走行図と経穴図の目次ページの事例。

序文	iii
本書の構成	viii
章ごとの目次	x
部位による目次	xvii
経絡経穴概論	xxviii
古典解剖学の名称	xl

Chapter 1

LU 手の太陰肺経 Lung Meridian 1

中府 (LU1) 雲門 (LU2)	2	4
天府 (LU3) 俠白 (LU4) 尺沢 (LU5)	2	5
孔最 (LU6) 列欠 (LU7)	2	6
経渠 (LU8) 太淵 (LU9) 魚際 (LU10) 少商 (LU11)	2	7

Chapter 2

LI 手の陽明大腸経 Large Intestine Meridian 9

商陽 (LI1) 二間 (LI2)	10	14
三間 (LI3) 合谷 (LI4)	10	15
陽溪 (LI5)	10	16
偏歷 (LI6) 温溜 (LI7)	10	17



この書籍の場合、以下のに登録します。

①先頭 (LU01) 行

参考書の書名、走行図・取穴図のページ番号を入力してください。
備考は、画面表示したいメッセージがあれば登録してください。

②2行目 (LU02) 以下の全行

前行 (LU02 のときは LU01) と内容が異なる項目 (書名、走行図、取穴図) だけ入力してください。
参考書が1種類だけなので、先頭 (LU01) 行だけ入力することになります。

走行図や取穴図は1ページ内に複数の記載があれば、1回だけ入力することになります
以下同様に最終行 (CV24) まで登録してください。

「ツボ単」p.x より 図-11

参考書籍ページ情報			【書名】～【備考】 登録		[↑] [↓] [TAB] [SHIFT]+[TAB]		
経脈	記号	SJJIS読み	書名	走行図	取穴図	備考	REFERHTM
肺経	LU01	ちゅうふ	ツボ単	2	4		
	LU02	うんもん					
	LU03	てんぶ			5		
	LU04	ぎょうはく					
	LU05	しゃくたく					
	LU06	こうさい			6		
	LU07	れっけつ					
	LU08	けいぎょ			7		
	LU09	たいえん					
	LU10	ぎょさい					
	LU11	しょうしょう					
大腸経	LI01	しょうよう		10	14		
	LI02	じかん					
	LI03	さんかん					

ヘルプ

※文字入力後[↑]または[↓]で入力内容が確定し登録されます。

全データ消去

空白行補完登録

HTMLファイル登録

終了

③[空白行補完登録] を実行してください。

図-12

[空白行補完登録] を実行すると、次のように入力しなかった空白項目に、真上の行の内容がコピー登録されます。

参考書籍ページ情報		【書名】～【備考】 登録		[↑] [↓] [TAB] [SHIFT]+[TAB]			
経脈	記号	SJJIS読み	書名	走行図	取穴図	備考	REFERHTM
肺経	LU01	ちゅうふ	ツボ単	2	4		RF002004.HTM
	LU02	うんもん	ツボ単	2	4		RF002004.HTM
	LU03	てんぶ	ツボ単	2	5		RF002005.HTM
	LU04	ぎょうはく	ツボ単	2	5		RF002005.HTM
	LU05	しゃくたく	ツボ単	2	5		RF002005.HTM
	LU06	こうさい	ツボ単	2	6		RF002006.HTM
	LU07	れっけつ	ツボ単	2	6		RF002006.HTM
	LU08	けいぎょ	ツボ単	2	7		RF002007.HTM
	LU09	たいえん	ツボ単	2	7		RF002007.HTM
	LU10	ぎょさい	ツボ単	2	7		RF002007.HTM
	LU11	しょうしょう	ツボ単	2	7		RF002007.HTM
大腸経	LI01	しょうよう	ツボ単	10	14		RF010014.HTM
	LI02	じかん	ツボ単	10	14		RF010014.HTM
	LI03	さんかん	ツボ単	10	15		RF010015.HTM

ヘルプ ※ 文字入力後[↑]または[↓]で入力内容が確定し登録されます。 全データ消去

空白行補完登録 HTMLファイル登録 終了

図-13

(登録データは、¥KETU_GUIDE2¥SOURCE¥参考書籍.DBF に保存されます。)

④[HTML ファイル登録]を実行してください。

(¥KETU_GUIDE2¥REFERHTM フォルダー内に各経穴の画面表示用 HTML ファイルが生成されます。)

[全データ消去]

参考書を変更するとき、または最初から登録作業をやり直す場合、[全データ消去] を実行してください。

(消去前のデータは、¥KETU_GUIDE2¥SOURCE¥参考書籍.BAK に保存されます。)

ヘルプ

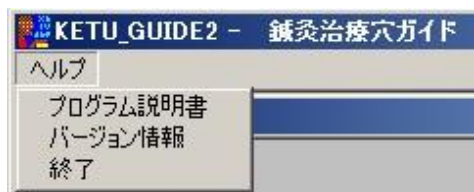


図-14

プログラム説明書

本書 PDF ファイル ¥KETU_GUIDE2¥DOC¥治療穴ガイド説明書.PDF が表示されます。
但し、PDF ファイル表示ソフトがインストールされている必要があります。

バージョン情報

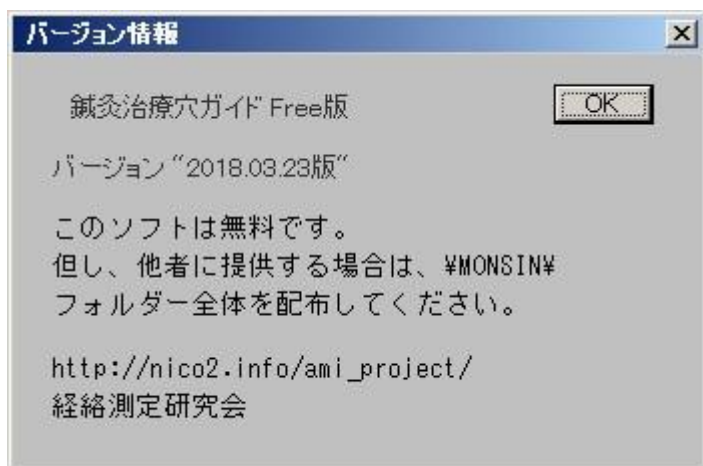


図-16

参考情報

フォルダー ¥KETU_GUIDE2¥DOC¥には、上記説明書ほか、次の参考情報ファイルが格納されています。

- ketu_list_kigo.pdf … 経穴名リスト(経脈流注順)
- ketu_list_yomi.pdf … 経穴名リスト(穴名よみ順)
- key_list.pdf … 経脈記号一覧

ユーザーサポート

プログラムの動作エラー、ご質問などのご連絡は、以下のサイトからお願いします。

経絡測定研究会

- ・ http://nico2.info/ami_project/index.html
http://nico2.info/ami_project/program/inquiry.php お問い合わせメールフォーム
- ・ http://mixi.jp/view_community.pl?from=home_joined_community&id=6111826
[mixi]経絡測定研究会 → 「研究会提供フリーソフト・サポート」

2018.03.27 版